

ほっかい いっぱい！ みさきっ子



御前崎市立御前崎小学校 学校だより 令和元年度 6月号

矢崎節夫さんと「ほっかい」

本校の合い言葉の「ほっかい」は、矢崎節夫さんの絵本「うしろのまきちゃん」に出てくる言葉を引用したということをお伝えしていますので、ご存じの方も多いかと思ひます。

始まりは平成13年、「ほっかい」の教育的意味づけをし、18年間取り組んできました。本校の合い言葉として浸透し、平成25年度から学校教育目標にもなりました。

矢崎さんが考える「ほっかい」とはどういうものか、直接伺ってみたいくなり、何か方法はないかと探していたところ、矢崎さんが館長をなさっている「金子みすゞ記念館」（山口県長門市）のホームページにメールでメッセージを送ってみました。その後、矢崎さんご本人から本校に電話をいただき、お話しする機会を得ました。

矢崎さんが考える「ほっかい」は、「温かくて、柔らかくて、幸せな感じ」とおっしゃいました。矢崎さんは、「ほっこり」という言葉は使わない、「ほっかい」の方が、「響いて、広がる感じ」がする、ともおっしゃっていました。「我が（校の）意を得たり」という思いがしました。

その折の電話で、ご来校いただいて講話をいただけるというお話に発展し、白羽小学校との共催も組み入れ、下記のような運びとなりました。

矢崎節夫さんは、児童文学作家でありながら、金子みすゞの作品に出会い、埋もれた多くの作品を発掘し、世に広めた研究者でもあります。講話・講演会は、童謡詩人：金子みすゞのお話を中心となります。（文責 校長：植田）



1987年発行：以前2年生の
国語の教科書に掲載されていた

矢崎節夫氏 講話・講演会

～ 令和元年7月5日（金）～

11:00～12:00 御前崎小学校 音楽室

◆5・6年生向け講話 ※保護者等参加可

「矢崎節夫さんから学ぶ 金子みすゞさんの魅力」

14:00～15:10 白羽小学校 体育館

◆保護者等向け講演会 ※学校職員も聴講

「みんなちがって、みんないいー 金子みすゞさんのやさしいまなざしー」

御前崎小学校にて

12:35～12:55

1・2年生向け講話

12:55～13:15

3・4年生向け講話

も行います

保護者の皆様には既にお知らせしましたが、◆御前崎小学校での5・6年生向け講話 と ◆白羽小学校での保護者等向け講演会 に保護者・家庭の皆様、地域の皆様、その関係者の皆様も参加が可能です。参加希望の方は、下記用紙を学校に届けていただくか、FAX 送信をお願いします。

御前崎小学校 宛 [FAX の場合は 0548-63-4336]

矢崎節夫氏 講話・講演会参加申し込み票 参加希望の番号に○をつけてください

1 講話（御前崎小）

2 講演会（白羽小）

3 両方

お名前（ ） 連絡先 電話番号（ ）

または関係児童（ 年 ）